



# 山階だより

令和3年度

令和3年9月1日

9月号

京都市立山階小学校

校長 上原 菜穂子

## 9月1日「防災の日」に寄せて

昨年に比べ梅雨明けが早く暑い夏の期間が長いのかと思っていました。その後、二度目の梅雨と夏の到来を感じさせるような気象が続き、どう体調を整えていけばいいのか難しさを感じる夏休みでした。8月14日には、山科区でも豪雨により御陵駅の浸水等の被害があり、東野駅もしばらく不通となるなど、校区の皆様方にも影響があったのではないかと思います。夜には山階小学校区にも「洪水」に対する避難指示が出されました。自主防災会の皆様が体育館に避難所を開設され、ご利用された方もおられました。お疲れさまでした。避難指示は翌朝に解除となりましたが、校区の「穏やかな美しい自然」が急に「恐ろしい自然」にかわる可能性があるということを改めて感じました。

1923年（大正12年）9月1日に「関東大震災」が起こったことから、9月1日は「防災の日」と位置づけられています。この機会に、改めて災害の恐ろしさを捉え、事前の備えを確かめておきたいものです。

## 新しい「災害」～新型コロナウイルスに対する「教育」の役割とは？

新型コロナウイルス感染症に関しまして、京都市保健福祉部局と教育委員会の指導のもと、保護者の皆様にはメール配信やホームページにてお知らせをいたしました。この件について、調査や検査にご協力下さり、また温かく見守って下さりありがとうございます。感染という被害に遭われた方には、心よりお見舞い申し上げます。

学校では、これからも感染の拡大防止に向けて子どもたちが理解して行動できるよう「教育」を通して伝えていきたいと思っています。医療関係者が「医療」を通してそうであるように、学校関係者は「教育」を通して、「災害級」と言われるこの状況の終息を目指していかなければなりません。

新型コロナウイルスの終息へ向けて、学校教育の役割は大きく2つあると思っています。

- ◆ 子どもたちが感染拡大防止対策の意味を理解し、校内だけでなく校外でも自ら進んで行うことができるように育てること。【防疫】
- ◆ 「災害級」といわれる新型コロナウイルスに感染した方に対しては、自然災害などで「被災された方」と同様に「守るべき方」として捉え、思いやりと温かさをもって早い回復を願うことができるように育てること。偏見や差別的な言動に対して敏感なアンテナをもち、これらを認めたり同調したりしないで「おかしい」といえる人権意識を育てること。【人権】

そして、この「防疫」と「人権」についての学びは、保護者および地域の皆様の励ましや言葉がけによって、より確かなものになると思います。厳しい状況はしばらく続きますが、子どもたちや皆様と共に、新型コロナウイルスの終息へ向けて学校もできる限り努力していきたいと思っています。今後とも、よろしく願います。



【学校教育目標】

自分を信じ 夢に向かって たくましく挑戦する子

～ふるさと山階 なかまと共に～

元気に登校 笑顔で下校



## 修学旅行

少し前の話になりますが、7月19日（月）20日（火）の2日間、6年生は修学旅行に行ってきました。当初は、6月に計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から延期していました。当日まで感染状況が心配でしたが、一人の欠席もなく全員参加しました。ホームページなどでご覧いただけたと思いますが、すべての行程を無事楽しく終えることができました。1学期の終わりでも休み明けの日からの厳しい日程でしたが、実施できたことを喜んでいきます。実施できるように感染予防に努めたり、旅行中の手洗いや消毒をしっかりとしたりする自覚を持った行動も立派でした。淡路島の震災の学習からうどん作り、美術館鑑賞まで幅広い活動ができました。



名画の前で同じように振り返る



うどんを延ばします。



「吉野川下り」の最後はスプラッシュ！



地震の怖さが断層から伝わってきます。

## GIGAスクール構想

令和元年12月に文部科学省からGIGAスクール構想が打ち出されました。新型コロナウイルス感染拡大に伴う「学びの保障」への対応のため、整備計画が前倒しされ、京都市においても学習系PCや校内LAN環境の整備が進み、学習スタイルが大きく変わっていきようとしています。教室には各自1台の専用の端末が配置されています。いろいろな場面で使うようになってきて、子どもたちは日に日に慣れ、技術の向上も見られます。このまま新型コロナウイルス感染拡大が進むようだと「リモート」の機能を活用したり、メールの機能を活用したりすることも考えられます。ネット上にあるドリルを使うことや「zoom」や「teams」を使って話し合いをする実践に移っています。同時に、適切な使い方（情報モラル）についても今後学習を進めていきます。



TEAMSで互いの端末をつなげます。



低学年でも、起動から片付けまでします。





なかよし菜園

夏休み前までなかよし菜園では、たくさんのキュウリができ、各学年でそれぞれの子どもたちに持って帰ってもらっていました。「地域の先輩」のお世話で、子どもたちは貴重な体験ができました。その菜園で夏休み中のお世話のため登校する子どもたちがいました。朝に来て、大切であるけれど大変な水やりをしていました。8月の終わりには高学年の畑に行って水やりや収穫をしていました。夏休み中も菜園のキュウリはたくさん採れました。(収穫したキュウリは来校者の方に差し上げました。)

3年生の菜園には、「赤米」が育っています。秋から冬にかけては大根の季節です。フルーツの森にはミカンができています。地域の方々のご協力があって子どもたちはいろいろな体験ができています。



大きなサミット袋に 4 つ分のキュウリを収穫できました。

夏休みの宿題

夏休みの間、子どもたちそれぞれが考え、工夫した作品や研究が教室に並びました。緊急事態宣言や長雨の夏休みでしたが、今年も素敵な作品が出来上がりました。



動きをしっかりとらえた作品ができました。



リゾートを想起させる夏らしい作品です。



くねくね動くように関節を工夫しました。



山階小学校付近の模型です。よくできています。



細かく丁寧な作品です。



長さを測り、丁寧に切っています。

惑星を調べるだけでなく、模型を作りました。



令和 3 年度		9 月行事予定		京都市立山階小学校		
		児童関係				P T A ・ 地域
日	曜	児 童	保 健	ま な び	部 活	
1	水	安全の日 食の指導（5－1）	けんこうの日			定例会（リモート） 体育館清掃（中止）
2	木	よみきかせ（6－2）				
3	金	人権朝会				
4	土					
5	日					
6	月		身体計測1年			
7	火		身体計測2年			
8	水	食の指導（5－2）	身体計測3年			
9	木	よみきかせ（こすもす）	身体計測4年			
10	金		身体計測5年			運営委員会 （方法未定）
11	土					
12	日					
13	月		身体計測6年」こすもす			
14	火	モノづくり体験4年AM				
15	水	食の指導（6－1）				
16	木	よみきかせ（1－1）				
17	金					
18	土					
19	日					
20	祝					
21	火					
22	水	食の指導（6－2）				
23	祝	秋分の日				
24	金					
25	土					
26	日					
27	月	クラブ活動				
28	火	校内草抜きクリーン作戦				
29	水	食の指導（1－1）				
30	木	よみきかせ（1－2） 校内草抜きクリーン作戦予備日				
備考		< 1 0 月の主な予定 >		1 8 日（月）クラブ活動		
		4 日（月）委員会活動		2 8 日（木）歯科検診		
		1 4 日（木）歯科検診				

京都府に緊急事態宣言が発出されています。その結果、お知らせしていた行事予定を変更しなければいけなくなりました。新型コロナウイルス感染防止の観点から、クラス以外の単位で、子どもたちが集まる活動を回避していくことが必要です。緊急事態宣言の延長も考えられます。10月の予定も新型コロナウイルスの状況を注視しながらの設定になります。申し訳ございません。できるだけ早く決定し次第ご連絡をするようにいたします。よろしくお願いいたします。

学校だよりでお知らせしていた3日（金）の引き渡し訓練は後日に延期いたします。(期日は未定です)

6日（月）までに4年生は「プレジョイントプログラム」5,6年生は「ジョイントプログラム」の確かめテストを実施します。この取り組みは年間各2回、京都市全ての小中学校で、実施されています。各学年での学習内容の定着度を確かめます。このテストの結果をもとに学習を見直すようにしていきます。